

平成 28 年 7 月 29 日

各 位

上場会社名 株式会社プレステージ・インターナショナル
 代表者名 代表取締役社長執行役員 玉上 進一
 (コード番号 4290 東証第一部)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員 中山 克哉
 TEL (03) 5213-0826
 E-mail ir@prestigein.com

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日付けで発表いたしました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|--|--------|---------|---------|--------------------------|------------------|
| 前回発表予想 (A) | 14,000 | 1,550 | 1,460 | 1,000 | 31 円 80 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 14,000 | 1,650 | 1,660 | 1,150 | 36 円 46 銭 |
| 増減額 (B - A) | — | 100 | 200 | 150 | — |
| 増減率 (%) | — | 6.5% | 13.7% | 15.0% | — |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期) | 13,470 | 1,520 | 1,672 | 1,124 | 36 円 02 銭 |

* 1 株当たり四半期純利益につきましては、本資料発表日現在予測可能な株式数の増減を反映させた期中平均株式数を元に算出しております。

2. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|---------|---------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 30,000 | 3,750 | 3,800 | 2,600 | 82 円 67 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 30,000 | 3,750 | 3,900 | 2,700 | 85 円 53 銭 |
| 増減額 (B - A) | — | — | 100 | 100 | — |
| 増減率 (%) | — | — | 2.6% | 3.8% | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期) | 27,328 | 3,345 | 3,717 | 2,668 | 85 円 26 銭 |

*1株当たり当期純利益につきましては、本資料発表日現在予測可能な株式数の増減を反映させた期中平均株式数を元に算出しております。

3. 修正の理由

平成29年3月期第1四半期累計期間の連結業績につきましては、堅調な実績となりました。

この状況を受け、平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は当初予想通りの推移を見込んでおりますが、営業利益に関しては前回発表予想を上回る推移となる見通しであります。経常利益に関しましては、第1四半期累計期間において営業外収益として計上した279百万円の為替差益の反動が予想されるものの、持分法による投資利益が計上できる状況が確認できたことにより、前回発表予想を上回る見通しであります。親会社株主に帰属する当期純利益に関しましては、上述の見通しを反映した結果、前回発表予想を上回る見通しであります。

平成29年3月期の通期連結業績につきましては、新規案件の受注確度を再度精査いたしました結果、売上高、営業利益に関しましては、前回発表予想を据え置いております。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては主に持分法による投資利益の獲得により、前回発表予想を上回る見通しであります。

4. 配当金の予想について

配当予想金額については1株当たり14円（中間・期末 各7円）を予定しており、変更はありません。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の業績は、今後様々な要因により異なる場合があることをご留意下さい。

以上